ジェイン・エア（1983）

JANE EYRE

メディア TVM
ジャンル ドラマ　文芸
製作国　イギリス
時間　240分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

両親の無い十歳の少女ジェーン・エアは、冷たく狭量な伯母のもとから、孤児のためのローウッド校に送られる。そこで優しく導いてくれる師となるテンプル先生と出会い、やがて、素より怜悧なジェーン（クラーク）は教師となるが、テンプルが学校を去ったのを機に、外の世界に仕事を求める。家庭教師の口を見つけた彼女は八年の間暮らした学校を後にし、ある邸に雇われることとなった。主人が留守の屋敷でジェーンの新しい生活が始まって暫くした頃、夜道を歩く彼女の前に突然馬が現れた。驚いて立ち上がった馬から落ちた黒マントの紳士こそ、長く不在だった主人のロチェスター（ダルトン）だった。ロチェスターはやがてジェーンを愛し、彼女もそれに応えるのだが、婚礼のその日、思いもよらぬ運命が彼女を待ち受けていた……。正味４時間に渡るＴＶムービーのため、原作を丁寧になぞっているが、何故か幼少のエアの親友ヘレンの死にまつわるエピソードが殆どカットされているのは残念。クラークは正に知的で聡明、素朴さと猛々しさの同居するジェーンそのもの。ダルトンは、ロチェスターにしてはハンサム過ぎるが、目の輝きがイメージどおり。堂々と演じ、納得させる。セット内はヴィデオ、ロケはフィルムで撮影されている。ＮＨＫで放送された際、エアは市毛良枝、ロチェスターは横内正が声をアテた。

【クレジット】

監督	ジュリアン・エイミーズ	Julian Amyes	
製作	バリー・レッツ	Barry Letts	
原作	シャーロット・ブロンテ	Charlotte Brontë	
脚本	アレクサンダー・バロン	Alexander Baron	
撮影	ジョン・ケンウェイ	John Kenway	
	キース・サーモン	Keith Salmon	
音楽	ポール・リード	Paul Reade	
出演	ティモシー・ダルトン	Timothy Dalton	ロチェスター
	ズィーラ・クラーク	Zelah Clarke	ジェーン・エア
	ジュディ・コーンウェル	Judy Cornwell	リード夫人

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.